

単元名 につぼんのうた みんなのうた(3)

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) リズムを聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつことができる。
- (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

02070303_001

【教材名】雪（歌唱）（P. 77）

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「雪」を情景を想像しながら歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 範唱を聴き，学習課題をつかむ。 ★ 雪のけしきを そうぞうしながら 歌おう ○ 聴唱法で歌う。 <p>○ 歌詞の様子を確認する。</p> <p>○ 曲の様子を思い浮かべて歌う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雪が降ったときの様子を話し合わせる。 ・ 力を抜いた，明るい声で歌わせる。付点のリズム（タッカ）と8分音符が2つ並んだリズムをしっかりと区別し，違いを表現に生かして歌わせていく。 ・ 歌詞を読み，「こんこ」など，分かりにくい言葉を説明する。 ・ 雪が降ったり積もったりした景色を見たときの，わくわくした気持ちを思い出させる。 ・ 雪景色を見たときのわくわくした気持ちを弾んだリズムにのせて，歌わせる。 ・ 歌に登場する動物になり，身振りを工夫しながら歌わせてもよい。 <p>【共通事項】リズム</p> <p>【評】リズムや伴奏を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】曲想や歌詞を生かした表現をする活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】